

平成30年度 河川砂防技術研究開発公募
河川・水防災技術分野 新規課題(FS研究) 研究開発テーマ

テーマ名および概要		研究代表者名
テーマ	赤外線・弾性波を活用したコンクリートダム堤体のひび割れ・打継ぎ面の非破壊による可視化評価技術の研究開発	立命館大学 内田 慎哉
概要	本研究では、コンクリートダム堤体のひび割れや水平打継ぎ面を対象に、赤外線サーモグラフィカメラを搭載したUAVや弾性波法により、非破壊で可視化する技術を開発する。	
テーマ	低周波の弾性波を用いたコンクリートダムの亀裂検知および強度分布把握手法の研究開発	首都大学東京 小田 義也
概要	低周波の弾性波を用いてコンクリートダム堤体内部の亀裂や強度の分布を測定可能な非破壊技術を開発する。	
テーマ	超広帯域SAセンサによるコンクリートダム堤体内部のひび割れ進展・評価リモートモニタリングシステムの研究開発	京都大学 塩谷 智基
概要	新たに開発した超広帯域センサ(SAセンサ)をダムのひび割れ評価に適用し、ひび割れ状況を把握すると共に、必要に応じて連続的に遠隔計測・監視できる維持管理システムを開発する。	

(五十音順, 敬称略)